

[illegible]

三浦彌五郎

す抹の税半開店、丁抹の首府コーベ
ヘーゲンは人口四十二萬を有し之を
ドックホルムの三十四萬、グラス
テューの二十三萬に比すれば著しく
一級にして且つ自國の人口の六分の
一を占む自ら號して北方の都會と稱する
其故ありと云ふべし市の性質と世界
より開店するものあり其のチポリー
柿する同市の淺草の如きは建設の日
びして各種遊藝館の設備悉く完成せ
て各稱遊藝館とは商港の義なれ
るものなり發達せるものに比し
ぶし從て當國人の身体の長大強健に
て各都の一樣に發達し居ることは當
國にありたる我一軍醫の數點したる所
なり又監獄、育兒院、妊婦の分娩所、
養兒收容所、省民病院の如きは其一
の人口の少なるにも由るべし雖も其の
設備殆んど模範的に近しと云ひ得べし
學術技藝の如きも或る點に於ては著
しき進歩を示すなり

▲日瑞兩國の寸鋒、ゲイナウイト瑞
典ノールベル氏の發明に係り、ツチは
スウェーデン工業學校教授イグダ氏
の現今の國際法上の法理として之を同
二者の性質は如斯差異あり從て二者は
之を同一に論ずることを得ずして又ツ
チは同一の國際法上の法理として之を同

(二) 要論

ける人の出生に事實なり國家の獨立は領土及び人民に確實なる政府とに依り完全に成立す、然れども唯だ單に事實上の獨立あるも之れにて直ちに國際法上の獨立國家となし得ず此を蓋し是れ國際法は文明國間に行はるゝ法規にして新國家は國際法規の拘束の下に生ぜざる諸國家の固有團體に入りて初めて國際法上の國家たり人格者たる國家は國際法上の國家たり人格者たらざらんは國際團體の承認を得るを要す。

國際團體の新國家の承認は、永久なる絶對なり、取消す事を得ざるものにして此の承認に依りて新國家は國家として國際法上の人格を有し國家として國法の權利を享有し之を行使する

(前號本雜誌一六八頁參照)

尙ほ内亂の發生した場合に於て、其の發展の情態如何に依りては先づ交戰の主體の承認あり次で獨立の承認あり獨立の承認なくとも主體のみに止まり獨自主權なき事もあり得可く、又或は既に獨立承認の生ずる事もあり得可く且て前掲實例に於て述べた所に依りて交戰に實したる承認と獨立の承認とは同時同體を必然とするものにあらざるなり(國際法書誌より)

印度よりの歸途埃及及蘇丹を經て英國總督回々教徒連師會長勞烈德、亞南、國民帝等が今般大演習に參與の爲め同國を訪ね来るを満足すや伊士休戰の議黨國外相に依り唱へ

外 事 一 東

第八十四回

比鶴屋式不履
 常川用
 京城鶴屋

出ますぞ、きんぱうまたく金坊又來るよき

歸りますか、萬ういゝ親分だとた
以前には是れでも堅氣の百姓だつた
今は斯うして博奕遊藝をして居る
か、前達まで分頼と云て呉れるか、
なでも博奕打と見へるか、「見へ
つて見へないたつて貸元さんの
萬然うかな遣ふ身体に格が
來たと見るな……ぢやあ旦那明
つて来ますぜ」と仲藏に會釋して
二階から降りて和泉屋を立出でま
すのは、も彼此夜店の下過ぎさ
の眞直に行く華藤娘の下駄の松並
で掛つて来ます。萬「あ、宜い心
酔つたまあ阿だ斯だと云つても驚
やなあ、名主の息が掛つて居れる
人も他に一目も二目も似て呉れる
燕なりや野郎の懷を切ちやあ十二
全は何時でも持て行けるし、文あ
か斯うかはらを出さずに、是まで
の交際をして人に思ひ分の、親方の
面はあれのため難有にねえ？俺は運の
惡黨だ、天道様は度々御目こぼし
て呉れるしだから惡黨は廢められ



なへど云々の」と獨言をいひつゝ掛
る並木の中へ行つて、聲が掛つた
處で、はつと驚く逢瀬六尺餘りの大の
男が、おとまりし現はれて、突然萬八の
腰首取つて振上げた萬八、那何ぞやと
神妙しく大地に落とす細敷ひ
て早稲掛けし其有様眞に寸毛の際ひ
もございませぬ、有難の萬八も敷し兼
て爲すがさへに打仕て居る、引張一
ち長左衛門を殺したに違ひない、
は通行人の妨けとするべく、村作藏
は芝生の土手に引懸けた、其者、
を誰と云ふに之れ別人ならず、即ち
川庄八でございます、頭へ上つて
箒尻の二本も喰らつて居るで有ろ

八は「萬」だ。何でがすか。庄「う
 へ、萬だ。な。萬」一庄「御用
 の萬、たのじや。へえ」庄「代官の御下
 じや。其方を召捕つたじや。ハ、ハ、ハ、如何
 云々」譯で私に太組を捕けたんでげ
 へ。其の可奇な賭場ぢや。度々其筋の御厄介に
 したことが、往來中では太組を殺し
 たことはござへせん。庄「黙れ。貴
 々は仲間に頼まれて勇者の親を殺し
 た覺へ有らう有体に白狀しろ。上
 へ有れ」證言が揃つて居る。を萬ハ
 驚たは吃驚した左から奥に「萬ハ
 ぞ、や。仙臺の音楽會も助と云ふも
 ぞ、今御吟味中近日御刑處に致さ
 此方は右代官松村に懸合せ其方が今
 幕府の新右衛門の處に博奕打に行
 つて此街道に綱を張く
 汝の來るのを待て居つた汝の
 跡は早通れぬ有體に白狀しろ。萬
 ハ知らねへ何と被仰ても小哥あま
 へ殺しの罪狀持ちやござへません
 へなしの罪狀持ちやござへせん
 云々者でせう。庄「黙れ何と云
 ても通れんぞ本人の野村伴蔵は今引
 最早白狀して居る。天網恢恢疎に
 漏さず上には自から上上の眼銳が
 ぞ、一度斯うと突留めたるは何
 ぞ、探案が行届いて居るぞ、只

かせねつさま

アセリ
アセリ

か客方白狀しては慈悲を願へ 萬
知らぬわね 庄「凄しみぢやと白狀せと
いふれば斯うするぞ」と數々との砂
を振上げる 萬「あ病たく」 庄「斯くまで
人々に學めたる一候客にも則合す
方の人法未練な奴 萬「何ですと卑怯未練
の其方を泉屋の二階で待置からし
る金を借りた事まで着れた御紙に
て居ても萬一」 庄「それを入人が知
るまいと思つて居るのは其方の愚なる所
最早通れぬ有体に白狀しろ如何に強
さを張つても件属が叱咤を受けて如何
でもからは無益の時味讀は將取人衆
には此等業端の思ひをする本出で」

京城居留民團告諭 第壹號
 居留民一般
 四十三年度及往年度所屬ノ居留民多ク整理ナシ其
 納付金未ルニテ今ナラズ今ナラズ之嚴ニ遊
 般其筋ノ論モ有ス不納者ハ此ノ際速クニ納付セラル
 納處分ヲ勵行セムトス
 ハ此ノ際速クニ納付セラル
 トヲ望ム
 明治四十五年一月二十日
京城居留古城菅堂
民團民長


 長崎流
 茶碗
 松その
 電話一七二五
 新板發賣

全部コロタイプ印刷 縦一尺三寸五分 表装頗美本

朝鮮風景寫眞帖

特價金二圓五十錢 定價金三圓廿四錢

發行所 京城市本町 電話百四十五番
發行所 京城市本町 電話百四十五番
發行所 京城市本町 電話百四十五番
發行所 京城市本町 電話百四十五番
發行所 京城市本町 電話百四十五番

海日韓書房
市出商行
商商行
會

振電 振電 振電 振電 振電
郵 郵 郵 郵 郵
京 京 京 京 京
城 城 城 城 城
四 二 百 百 百
十 十 十 十 十
八 八 八 八 八
番 番 番 番 番

御宿泊 御一人様一晝夜三食附金七圓以上
御食事 御代金壹圓五十錢
各種御宴會 右は御註文に従ひ如何様にも
献立を作り直段の儀も精々勉
強可仕候
尚ほ當所には玉翠場御會殿室
の設けも有之且つ世界中の新
聞雜誌等も取揃有之候
京城貞洞
ソニタクホテル
電話七三九號

東京電報

帝國議會開會

上院開會 昨午三時 上院開會 昨午三時 上院開會 昨午三時

日本商人殺害

山東省 昨午三時 山東省 昨午三時 山東省 昨午三時

對清態度一變

政府 昨午三時 政府 昨午三時 政府 昨午三時

內田公使轉任

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

革命軍上陸開始

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

北伐第二軍上陸

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

芝罘特電

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

革命軍上陸開始

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

獨逸海兵芝罘

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

滿洲派の密謀

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

退位未決と袁

袁世凱 昨午三時 袁世凱 昨午三時 袁世凱 昨午三時

總督府豫算綱要

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

宮中の御歌會

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

東京電報

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

木末をのりて

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

田鶴をのりて

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

集の千代をのりて

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

みかきの松に

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

田鶴のなぐらむ

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

東宮殿下御製

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

芝罘特電

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

革命軍上陸開始

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

獨逸海兵芝罘

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

滿洲派の密謀

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

懸賞論文募集

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

半島鑛業振興策

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

懸賞金壹百圓

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

紀柳栽培

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

甘藷栽培効果

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

甘藷栽培効果

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

甘藷栽培効果

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

甘藷栽培効果

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

甘藷栽培効果

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

甘藷栽培効果

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

甘藷栽培効果

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

甘藷栽培効果

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

甘藷栽培効果

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

甘藷栽培効果

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

私立學校現在數

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

治外法權

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

治外法權

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

治外法權

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

治外法權

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

治外法權

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

治外法權

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

治外法權

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

治外法權

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

治外法權

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

治外法權

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

治外法權

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

治外法權

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

治外法權

昨午三時 昨午三時 昨午三時 昨午三時

無に様は思はれてならぬに彼れか此れ
か秋波と諷か水を圓合して逢ふ人毎
に打の掛けて試みるが義理整ひ人の多
世間の事とて一般は吉原さんの女と承
知して手を出さぬに魚れつたはあれ
そ其處の女の悲しき豈夫自分の女と
手を出す譯には行かすまいならぬ世
家なさを嘆か餓れて居るご此事を屋
か何れにしても面白からぬ所爲と云

張を引致し取調の上期日檢事局に送る

●強盜とは自分の事 元南大門口に一
日、日暮、高商商人徳興、友人大瀧山、
省登州府生れ孫發實、が徳興、商方
松坂八十枚を窃取せる旨、自白したるが
申、此時早も風を喰つて逃走したれば
張を引致し取調の上期日檢事局に送る

●花柳界だより

▲昨夜、一、二言、褒めたり、
提灯を點ける舞ではない事實が全く左
様なんだから事實を曲げずに書く、大の

後八時半頃泥酔した米倉町を徘徊、喫
したるを南部署警官に告發され、司法係
りに引渡されたり

白地に淺黄の引に鷹の羽のグツ達
 の紋のついたへちまを纏つた彼
 れが龍山署の定紋かしらと思ひな
 がら来の方まで見て行くと、同じ
 漢文で「鳳子」が染出してある。

函子「世間の評判にのみまて中
 生の退留學を決する程ならば世間
 に許さず生徒監は速に示退願せし
 む」

廣 告
 南山町三丁目總務所前風景絶
 佳官宦に適當家賃一ヶ月土面
 京城市目込

高島易斷
 也町一丁目御放
 大晴屋

東京工科學校
 第一期六百名第二期三百名出願期は二月中新學期には募集定数迄に於て送付し無記入入學許可
 募集生徒 田 錦 町
 東京市神田區外務省警保局長佐藤五郎、講師博士土學士等知名卒業生就職あり
 電話一九三〇番

帳本見紙洋和るぜ備完



入挿種数販真寫麗美種條百三紙表スロク總刊第

和洋紙を御使用なさる方は
如何なる紙が適當であるか？
その位の厚さのものがよいのか？
其紙の判はどの位の大きさのものであるか？
は第一に御承知ならなければならぬ然るに紙を御使用なさる方にして
御不案内の爲め常に御不便をなされつゝあるのである
今回弊店は一般御使用者の爲めに現時我國にて重に使用しつゝある和
洋紙を一冊の見本帳とし一見御望みの紙をして發見せらるゝの便に供
せんこす
價は實費の半額一冊壹圓と送料(朝鮮内地)
部数に限りあり 御望の方は至急御申込相成度候
朝鮮京城南大門通三丁目
土佐紙株式會社京城支店
長電話三一五番

代理店 京城南大門通三丁目 電話九〇四番一〇六八
振替口座 京城十六番八
大坂瓦斯コープス
並に器具一式
文房具販賣 百崎金港堂
電話五百八番

牛馬治療所
犬猫治療所
京城明治町三丁目
院長 小川家畜醫院
(電話四二七番)

弦齋流割烹
す津祿
一月十二日左記の處に移轉仕候
貸金 諸君に便宜に無誤に候
二丁目北の小路電話一六八番 高橋

たんせきの特効薬
京南大門通三丁目
新井藥房
電話九百〇四番
振替口座 京城十六番八

丸腸固胃健
大坂市東區代官町
本舖 谷回春堂
(電話四四八番)
支店 谷回春堂
(電話九〇四番一〇六八)

東京流納豆大安賣
仁川本町三丁目
電話七三七番
向理料御

高橋博士
新發明 多カデナス
仁川本町三丁目 三共合資會社
竹田津三平

衛生無害保證書
實形 藍地二白抜き 巾立 二寸五分

廣 告
弊本店ヨリ輸入ノ清酒各種ハ荷造製品ノ前必ラズ關係官署ニ分折試驗ヲ乞ヒ傍ラ
自家分析部ニテ試驗ノ結果衛生上無害ナル事ヲ保證スル爲メ左記ノ用紙ヲ樽張商
標紙ノ傍ニ貼附致置キ候間御案察ノ上倍舊御愛顧ノ程伏シテ奉懇願候 頓首
尙富支店釀造酒ノ顧問衛生部員ヲ以テ嚴密ナル試驗ヲ致居候
光宅澤二若 正 羽 武宗龜鶴翠
釀造發賣元 宅合名會社仁川支店
仁川 桃山町

補血強壯無比の珍菓
大蔘漬
製造元 海市商會
本 店 京城本町三丁目 (電話二五〇番)
第一支店 本町三丁目 (電話二五〇番)
第二支店 本町三丁目 (電話二五〇番)
大邱支店 大邱元町一丁目 (電話三三〇番)
木浦支店 木浦銀座通 (電話九〇二番)

中島醫院
院主 醫學博士 中島貞信
京南大門通三丁目 電話三七八番

入院隨意
中島醫院
京南大門通三丁目 電話三七八番